

博士前期課程（修士） / 健康看護学領域 / 看護デザイン分野

科目コード：210008

## 看護デザイン演習 I B Nursing Design Practicum I B

担当教員	川島 和代 浅見 洋 武山 雅志				
実務経験					
開講年次	2年次前期	単位数	2	授業形態	演習
必修・選択	選択	時間数	45		
Keywords	看護実践、看護技術、看護理論、デザイン、				
学習目的・目標	学習目的：療養生活や日常生活を営むさまざまな対象とそこにかかわる看護者の看護実践上の課題を明らかにし、より有効なケア方法やケアプログラム、療養環境等をデザインできるよう、演習・実習、事例検討・討議を通してその方法論について学修する。学習目標：療養生活・日常生活の援助や療養環境の改善、適応の支援等にかかわる看護実践上の課題を具体的な実践事例を通して明確にすることができる。				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
1～23	1. 文献検討や事例検討を通して明確になった課題に対して新たな看護方法・ケアプログラム等のデザインを試みる 1) インタビューを通して得られたデータから、現状の課題を明確化する。 2) 看護実践上の指針より新たなケア方法やケアプログラムを考案する。 3) 新たなケア方法やケアプログラムの実践への適用を計画する。 2. 演習の討議資料を素材に、研究デザインや方法論の検討を行う。 3. 予備実験や予備調査を実施し、研究計画書のさらなる検討し、討議する。			演習・実習・討議	川島・浅見・武山
教科書	随時文献紹介				
参考図書等	随時文献紹介				
評価指標	授業への参加状況と討議内容20%、プレゼンテーション30%、課題レポート50%の総合評価				
関連科目	看護科学と看護理論、看護デザイン論、看護デザイン特論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、ケアと哲学、コンサルテーション論				
教員から学生へのメッセージ	自分の研究テーマに即した素材をもとに討議し、看護実践に有用なケアのデザインを提案、深めてゆきましょう。				